

# つきがた

No. 148

昭和57年3月10日発行  
発行／新潟県月潟村役場  
毎月10日発行 1部10円

人口動態	2月28日現在		2月中の移動	
	世帯数 815	人口総数 3865	出生 6	転入 3
	(男 1,883 女 1,982)		死亡 2	転出 2



木々も春に模様がえ

## 就任のご挨拶



月潟村長  
金子由征

金子由征

この度の村長選挙にあたり、みなさまの多大なる御支援をいただきまして村長に就任できましたことを衷心より御礼申しあげます。たびたび申して参りましたが、みなさまとの対話の場を中心に、融和の精神で村政を執行していく所存であります。

私の村政に対する抱負を列挙させていただきます。

一つには地域産業の振興を図ることです。経済成長の過程で農業をとりまく現状は憂慮にたえないものがあり、若者達に希望のない農業にすることが急務であります。「新農構法」により種々改善の必要がありますし、生産組織の共同化、その他に、農協組織にも期待をかけているものです。

月潟梨については、その生産基盤の整備、果樹技術の向上、集荷販売とその改善対策が急務であります。集団産地として、共同して果実の品質の規格化、均質化をはかり、個別販売から共選共販の方向へ、大きく転換するようにしなければならぬと思っています。

商工業関係では、その近代化の為に、金融制度を継続し、店舗改善資金の利子補給などもますます充実して、発展を期したいと考えます。

次に教育面では、村の将来をなう子供達の為に、大学、高校の入学者に対する奨学金制度を充実し、子供達にゆとりをもち、一人一人個性を伸ばす教育が行われるようにしたいと思えます。又、社会教育の面でも、就業センター、月寿荘などでの各種講座、講習会を今よりもっと推奨し、伸ばしたいと考えています。私は、青年には夢と希望を、老人には生きる喜びをもつてもらふ施策として、ふるさと運動を今後もっと広げて、村民の連帯感を強めたいと考えています。

連帯感、信頼感を基盤に、明るく移すために、これら抱負を実行に移す決意しております。

「初心忘れず」で、若輩ではありませんが、明るい月潟村建設の為努力致しますので、今後ともかわらぬ御支援、御協力をお願いして、私の就任のあいさついたします。